



ナミビア通信

JICA 青年海外協力隊
2023 年度 I 次隊
エロンゴサ小学校
吉野 葵
2025 年 5 月 第 36 号

ひらやましょうがっこう みな 平山小学校の皆さんこんにちは。ナミビアの小学校で先生をしている吉野です。

エロンゴサ小学校では、5 月に算数でお金に関する学習をしていました。ナミビアのお金の単位は「ナミビアドル (N\$)」とあって、1 ナミビアドルは日本円の 8 円くらいに相当します。

私がナミビアのお金について授業をしていると、「日本ではどんなお金を使っているの?」という質問を受けたので、翌日、右のような日本のお金の実物の標本を作って紹介しました。すると、子どもたちは興味津々でした。まず 1000 円札、5000 円札、10000 円札という大きな数字のお札があることに驚いていました。なぜなら、ナミビアのお札の最高金額は 200 ナミビアドルだからです。5 円や 50 円のような穴の開いたコインもナミビアにはないので、新鮮だったようです。

今日は、お金の授業の様子とともに、ナミビアのお金について紹介していこうと思います。

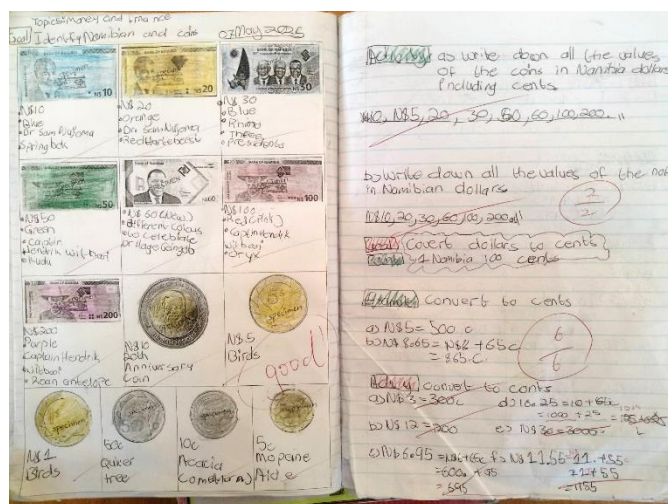


↑ 日本のお金を見る子どもたち

ナミビアのお金「ナミビアドル」

お金の授業の 1 時間目の様子

まず、ナミビアにどんなお金があるか、それぞれのコインやお札にはどのような絵が描かれているのかなどをクラスの皆で話し合いながら一覧にまとめました。ナミビアのお札は、裏面に異なる動物の絵が載っているのですが、どの紙幣にどの動物の絵があるのかは意外と皆覚えていなかったため、とても盛り上がりました。また、ナミビアでは、何かの記念日や節目の年などに記念硬貨や記念紙幣が発行されることがあり、実はこの授業をした日は、記念紙幣として 60 ナミビアドルが発行された直後でした。そのため、実物を見たことのある子はまだいませんでした。私は有難いことに、この授業の直前に首都に住んでいる友人からこの新紙幣をいただいたため、それも標本にして子どもたちに紹介しました。子どもたちが目を輝かせながら新紙幣を観察している様子が印象的でした。



↑ 子どものノート



↑ 新紙幣の 60 ナミビアドル

ナミビアの紙幣と硬貨

※ナミビアでは南^{みなみ}アフリカの通貨「ランド」も使うことができます。



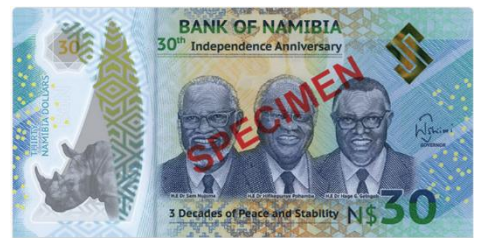
↑10 ナミビアドル

おもて：サム・ヌジョマ初代大統領
裏：スプリングボック



↑20 ナミビアドル

表：サム・ヌジョマ初代大統領
裏：レッドハートビースト



↑30 ナミビアドル

初代～第3代^{だい}大統領、クロサイ
※独立30周年記念紙幣



↑50 ナミビアドル

表：ナマ族の首長^{そく}ヘンドリック
裏：クドウ



↑60 ナミビアドル

ガインゴブ大統領（第3代）
※生涯と功績を称える記念紙幣



↑100 ナミビアドル

表：ナマ族の首長ヘンドリック
裏：オリックス



↑200 ナミビアドル

表：ナマ族の首長ヘンドリック
裏：ローン アンテロープ



↑（左から）

10 ナミビアドル、5 ナミビアドル、1 ナミビアドル、50 セント、10 セント、5 セント

10 ナミビアドルは独立20周年記念硬貨。5 ナミビアドルと1 ナミビアドルには鳥、セントの硬貨にはそれぞれ異なる木が描かれている。裏面は全てにナミビアの国章が描かれている。